

令和5年度（2023年度）自主事業一覧

（文化産業交流会館）

イベントホール

●滋賀県次世代創造発信事業 芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル 2023

①長栄座伝承会「むすひ」～東西を結び、刻を結び、乾坤を結ぶ～ 8月5日(土)・6日(日)

②「むすひ」完成記念 片山九郎右衛門 親子で楽しむ日本の伝統芸能～能「大会(だいえ)」
8月11日(金・祝)

③びわ湖ホール声楽アンサンブル「美しい日本の歌」米原公演 vol.3 8月12日(土)

「弁財天」をテーマに、江ノ島、厳島、竹生島を1年毎に取り上げる3年がかりの公演で、最終年となる令和5年度は、弁財天に仕える十五王子が竹生島に勢揃いします。また、令和4年度に人間国宝に認定された尺八演奏家野村峰山が、滋賀ゆかりの曲を披露します。

「むすひ」完成記念として、片山九郎右衛門と滋賀ゆかりの能楽師による小学生を対象とした能のワークショップと舞台公演を行います。

フェスティバルのフィナーレは、びわ湖ホール声楽アンサンブルによる「美しい日本の歌」米原公演で締めくくり、和の文化の魅力を県内外に発信します。

●開館35周年記念事業 スティーヴ・ライヒ/ドラミング 湖国が生んだ打楽器奏者の協演

文産公演：9月9日(土)

びわ湖ホール公演：9月10日(日)

開館35周年を記念し、滋賀ゆかりの打楽器奏者等総勢20名のアンサンブルを結成し、世界的にも珍しい多人数による打楽器アンサンブル曲「ドラミング」（作曲：スティーヴ・ライヒ）を2会場で演奏します。

●ぶんさん0歳児からのコンサート vol.3

11月19日(日)

ベビーカーに乗ったまま楽しめる「0歳児からのコンサート」。生まれてすぐに舞台芸術を体感できるとともに、子育て中の保護者にとっては日常のストレスから解放された時間を過ごすこともできる全世代向けのコンサートです。大阪交響楽団とパフォーマンスの特別編成で開催します。

●開館35周年記念事業 佐渡裕指揮：シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会 12月10日(日)

開館35周年を記念し、当館で2年ぶりとなるシエナ・ウインド・オーケストラに首席指揮者 佐渡裕を迎え、全国の吹奏楽ファンが熱狂する迫力のブラスサウンドをお届けします。

●滋賀県次世代育成ユースシアター事業 邦楽ミュージカル

12月17日(日)

(6月～出演者募集)

県内の子どもや青少年を対象に出演者を公募し、当会館の特色を活かして邦楽によるミュージカルに挑戦。文化活動を通じた青少年の育成を目指すとともに、湖北・余呉湖の羽衣伝説を取り上げ、地域文化資源の発信を図ります。

●フィールドアート 2024

2024年1月27日(土)・28日(日)

イベントホールの特性を活かしたマーチングバンドの祭典は、県内外の高等学校吹奏楽部や一般のマーチングバンドなどが参加し、舞台照明で演出されたエンターテインメント性の高い企画として注目されています。若さ溢れる躍動感のあるパフォーマンスをお届けします。

●びわ湖ホール声楽アンサンブル オペラ「泣いた赤おに」

秋頃

浜田廣介の児童文学を原作とし、心ふるわすストーリーで子どもたちからも人気の高いオペラをびわ湖ホール声楽アンサンブルがお届けします。

●綾香コンサートツアー2023**8月20日(日)**

「にじいろ」「三日月」「みんな空の下」など数多くのヒット曲を生む絢香の4年ぶりとなる会館公演をお届けします。

●ポピュラー音楽コンサート**年2公演予定**

県内をはじめ広域で来場が見込める若年層やシニア層を対象としたポピュラー音楽コンサートを行います。

小劇場**●「びわ湖の春 音楽祭 2023」米原公演 びわ湖ホール声楽アンサンブル ぶんさんサンクスコンサート****4月23日(日)**

春に開館35周年を迎える会館に感謝の気持ちを込めて、地域の方が気軽に楽しみいただけるように小劇場で、びわ湖ホール声楽アンサンブルによるコンサートを開催します。

●ラストラーダ カンパニー公演「らふいゆれふいゆ」**5月28日(日)2公演**

音楽家シモシュと道化師のラストラーダカンパニーが、音楽とマイムで繰り広げる舞台を上演。楽しくも美しい言葉のない舞台は子どもから大人、外国の方までどなたでもお楽しみいただけます。

●びわ湖ミュージックフォレスト**年4公演**

滋賀にゆかりのある新進アーティストや、担い手の少ない邦楽演奏家によるコンサートを開催します。若いアーティストの育成・支援とともに、県北部地域の顧客を開拓し、リピーターの定着を目指します。

- ① 駒田早代、二代目 佐々木光儀、中村混己(津軽三味線) 6月10日(土)
- ② 谷田翔平(Vn)、堀内心優彩(Fl)、武田優美(Pf) 7月16日(日)
- ③ デビューリー雪乃(Cb)、廣田沙羅(Pf) 10月21日(土)
- ④ 柏原朱(Tp)、小和将太(Tp)、篠邊千菜(Hr)、西村菜月(Tb)、澤村隼(Tuba) 1月13日(土)

●開館35周年記念事業 藤原道山尺八コンサート「雙-S0-」**2024年2月23日(金・祝)**

開館35周年を記念し、滋賀県出身の人間国宝である初代 山本邦山に師事し、尺八の新たな魅力を拓く第一人者として、邦楽のみならず幅広いジャンルで活躍中の藤原道山のコンサートを開催します。

普及事業**【人材育成】****●長栄座をさらに楽しむプレ企画****5月21日(日)**

「長栄座」公演に向けて、様々なジャンルの演目で取り上げられている「竹生島」を題材に、身近な地域の文化資源を劇場で活かす方法について考えます。

「滋賀の歴史遺産と芸能～芸能史から見た滋賀～」をテーマに、講師 小林昌廣(情報科学芸術大学院大学教授)に、ゲスト 坂口泰章(長浜城歴史博物館学芸員)を迎え開催します。

●長栄座をさらに楽しむプレ企画**7月2日(日)**

「芸能における『竹生島』～『竹生島』を演じる～」をテーマに、講師 小林昌廣に、ゲスト 田茂井廣道(観世流能楽師)を迎え開催します。

●滋賀県次世代創造発信事業 古典芸能キッズワークショップ 8月～11月
成果発表会 11月12日(日)

日本の古典芸能の世界を身近に感じ、その楽しさに触れることのできる子ども向けの箏と日本舞踊の体験ワークショップと成果発表会を行います。

●滋賀県次世代創造発信事業 箏曲ジュニア・アンサンブル 7月～11月
成果発表会 11月12日(日)

体験ワークショップの古典芸能キッズワークショップの修了生を中心に、次のステップアップコースとして、特に参加希望の多い箏部門のワークショップと成果発表会を行います。

●滋賀県次世代創造発信事業 邦楽専門実演家養成事業 11月～2月
成果発表会 2月11日(日・祝)

若手の演奏家を対象に公募し、邦楽(箏・三弦・十七絃)の研鑽機会を提供します。「長栄座」事業等への出演機会とともに、事業後は滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」へ登録して活動を継続していただきます。

【普及啓発】

●滋賀県次世代創造発信事業 「和のじかん」 10月～2月

邦楽(箏・三弦・尺八等)の若手演奏家を小・中学校に派遣し体験プログラムを実施し、児童・生徒に古典芸能に興味を持ってもらう機会とします。

●びわこ文化センター 文化講座 通年

令和4年度から当会館が運営している「びわこ文化センター」で約70の文化講座を開講します。会館事業と連携し講座内容の充実を図ります。

●かがやき☆フェスタ 2023 作品展示：5月10日(水)～14日(日)
舞台発表：5月14日(日)

びわこ文化センター受講生が日々培った成果を発表する場として、小劇場およびロビーにて舞台発表や作品展示を行います。また、各講座の体験コーナーを設け、新規会員の獲得に努めます。

【産業連携】

●ビジネス・カフェ in 文化産業交流会館 4回程度

公益財団法人滋賀県産業支援プラザと起業家向けのビジネスセミナーを開講するとともに、文化・経済フォーラム滋賀と協働し、産業分野をはじめ多様な方と芸術文化を通じた地域振興について考えます。

●近江のあたらしい伝統産業展 8月5日(土)・6日(日)

湖北地域をはじめとする滋賀の伝統的工芸品や特産品の展示販売を行い、「むすび」公演を盛り上げます。

【情報提供】

●プレイガイド&アートインフォメーションコーナー

通年

情報紙、書籍等の閲覧、文化情報の提供、催し物チケットの販売のほか、県民の方々や県内文化ホールからの芸術文化に関する企画、舞台技術等の相談業務を行います。また、公益社団法人びわこビジュアルズビューローの協力を得て、滋賀の観光情報を提供します。

受託事業

●平和堂財団 音楽事業

滋賀県内の次世代を担う若い人たちの健全な成長に長年にわたって注力されている公益財団法人平和堂財団の音楽部門の事業を当財団が受託し、滋賀にゆかりのある若手演奏家の育成プログラムの制作を担います。

- ・芸術奨励賞受賞者による「鳩の音楽会」
9月21日（木）高槻城公園芸術文化劇場
9月23日（土・祝）ひこね市文化プラザ
9月24日（日）びわ湖ホール
- ・音楽部門芸術奨励賞選考会
2024年1月8日（月・祝）
ひこね市文化プラザ
- ・室内楽セミナー&公演「びわ湖ミュージックハーベスト」
2024年3月21日（木）～24日（日）
文化産業交流会館
- ・平和堂財団設立35周年記念「ガラコンサート」
(2024年12月22日（日）びわ湖ホール)